



長かった梅雨が明け、本格的な暑さの8月3日。

21人乗りのみよし観光バスで当日は20名の参加となった。

前日CLの吉岡さんが欠席と聞き動揺。急きょ会田さんにサポート役を引き受けてもらえることになりほっと胸をなでおろす。初めてのバス担当、会田さんが隣にいただけでどれだけ心強かったことか。土合口駅でウォーキングコースと別れ、ロープウェイに乗り天神平へ。

石崎さんのほっこり体操の後、絶景を眺めながら出発。この時は山の上の猛暑など想像できなかった。

当日コース変更するメンバーもおり13名で出発。天神尾根辺りは木陰で歩きやすい。

ところが、熊穴沢避難小屋を過ぎると一気に岩場の急登となり、登る人と下る人の調整で待ちの時間が生じる。クサリ場も渋滞みで、徐々に木陰はなくなり炎天下のもと体力が消耗していく。

そんな中体調不良で2名、付き添い2名が下山することになった。(時間差あり)

実は天候不順で下見ができなかったため経験者を頼りにしていたのだが、何と全員下山してしまったのだ。一本道で道迷いの心配はなかったが、行程の見通しが持てないまま先頭を歩くことが不安だった。あまりの暑さにどうなるかと思ったが、全員無事に戻ることができて心から安堵した。

そして、ゆとりがない中でも山の景色とたくさんのトンボのコラボが素適だった。

今回の教訓・・・①夏の谷川岳は暑かった。夏は涼しい所を選ぼう ②夏は水分を多めに持つ。熱中症予防にスポーツドリンクが効果的。冷凍するなど工夫を ③下見は大切! ④休憩は山側で! (アクシデントあり。大事には至らず良かった)

※ご協力ありがとうございました!

差し入れごちそうさまでした♪

